

しずま にま 一般国道9号 静間・仁摩道路

事業推進

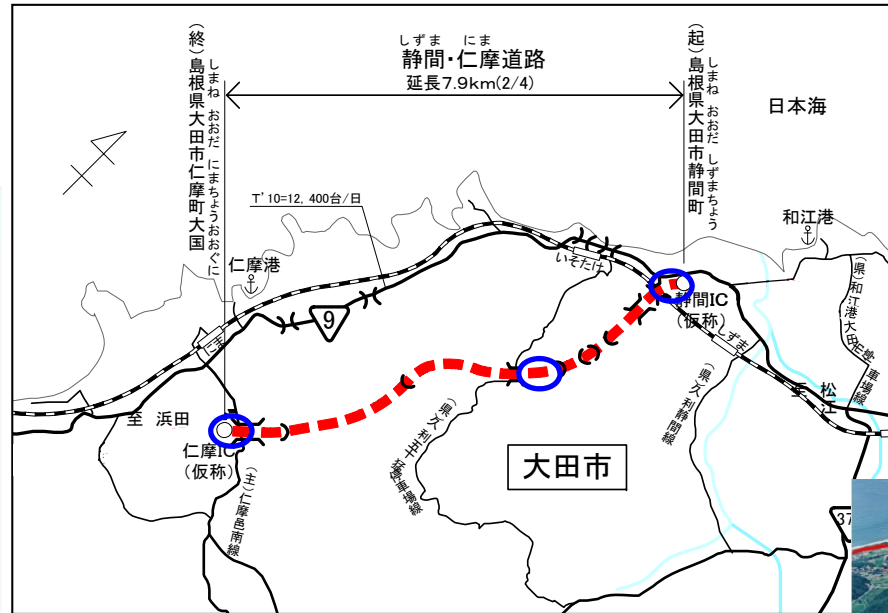
事業概要

一般国道9号の現道部は、急カーブや急勾配が連続する区間が多く、死亡事故につながる重大事故が発生しやすい状況にあります。また、国際規格コンテナ通行支障トンネルや、事故や災害時には通行止めが発生し大幅な迂回が必要となるなど、社会経済活動に大きな支障をきたしています。

静間・仁摩道路は、このような課題を解決するために計画された道路で、島根県大田市静間町から大田市仁摩町大国に至る延長7.9kmの自動車専用道路で、平成20年度に事業着手しています。

平成27年度は、早期供用に向け、埋蔵文化財調査、環境調査、道路改良工事、橋梁下部工事を促進します。

事業箇所図



凡例
○ :平成27年度工事予定箇所

状況写真



大型車の事故で約2時間全面通行止め
(H16.6発生 大田市静間町)



建築限界が不足するトンネル
(H19.5 宅野トンネル)

